

# Change and Make “安曇川”

一生懸命 ～学ぶ・動く・つながる～

## 令和3年度スタート 新たな安曇川中学校を自分たちの手で

今年度から中学校では新学習指導要領が全面実施となります。新しい学習指導要領では、学校での様々な活動や各教科の学びを通じて「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指すとされています。また、「どのように学ぶか」ということを重視し、生徒が「自ら学びたい」と思える授業にしていくことが求められています。

本校では、学習指導要領が重要視する「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善・学び方改革に力を入れていきたいと考えています。「あ、そうか」という気付きがある、「どうして」という疑問をもち深く学ぶ、「が、しかし」と人の意見と自分の意見をたたかわせる対話で深める、「わたしは」とまずは自分の考えをもち、自分で表現するなどの主体的な学びをする、そんな授業づくりを推進していきます。

そのために、昨年度導入された一人1台のiPadを有効に活用し、生徒たちのICT活用力を高めるとともに、まずは聴く力を育て、学ぶ力の基礎を固めていきたいと考えています。可能な限りグループ学習も有効活用し、この「あ」「ど」「が」「わ」の声のでる授業に、また生徒のそういうつぶやきを大切にできる授業を創っていくことが今年度の目標です。よりよい学校づくりのために、教師と生徒がともに力を合わせて授業改善を進めてまいります。

## Change and Make に込めた思い

昨年は「We change “安曇川”」をこの学校だよりの題としました。ただ変える change ではなく、『create(創造)、develop(発展)、evolve(進化)、の3つの視点をもって、安曇川中学校は将来に向かってchangeする』という思いを込めました。

今年は、日々changeしつつ、新たな安曇川中学校をみんなの手で作っていくことを期待してMakeをプラスしました。昨年度の初めに話した安曇川中学校の「あいさつ」の復活は、徐々に戻ってきた気がします。さわやかなあいさつの声が響く学校こそ、目指す学校の姿の基礎となるものです。

社会人の基礎である『あいさつ』ができた後は、次に何を身に付けますか。経済産業省の『未来の教室』ビジョンでは、「一人ひとりが未来を創るチェンジャーに育つ」ことが求められるとしています。

自分たちの未来を創るために、前向きにChangeし、よりよいものをMakeしていこうとする仲間が集まった学校にしていきたいと思います。

## 新型コロナウイルス拡大防止対策は続く!

新型コロナウイルスの感染状況は日々報道され、その数は下がったと思えばすぐに上がるということを繰り返しています。この状況の中で、私たちにできる予防対策はしっかり行っただうえで、昨年度も紹介した自分の免疫力を高める行動に力を入れていきましょう。

- 1 太陽を浴びること 1日に数分でもいいので意識的に太陽を浴びること
- 2 鼻呼吸すること フェイスガード、マスクをしていても鼻から呼吸をすること

人は鼻から呼吸をすると鼻腔という防御システムを介して外界と接するためにウイルス感染のリスクを大きく下げることができます

- 3 夜更かししないこと 特に11時-夜中2時の間は真っ暗な環境で眠ること。

医師の石黒成治先生に教えていただいた内容です。もちろんそれ以外のことも書籍には書いてあります。ぜひ免疫力をアップさせる生活習慣を取り入れていきましょう。